

駅ピアノの設置に関して

嵯峨野観光鉄道株式会社(本社:京都市右京区)では、トロッコ嵯峨駅 19 世紀ホールに新たに「駅ピアノ」を設置いたしました。日本国内はもちろん、世界各国の駅や空港に設置してあるストリートピアノを設置し、風光明媚な嵯峨嵐山の旅を更に楽しくしていただければと思います。詳細は下記通りになります。

記

1 設置概要

- (1)場 所 トロッコ嵯峨駅 19 世紀ホール内(JR 嵯峨嵐山駅 徒歩 1 分)
- (2)期 間 2019 年(令和元年)12 月 13 日(金曜日)から当面の間
- (3)時 間 午前 9 時から午後 16 時まで(店舗営業時間により変更ございます。)
- (4)利用休止日 12 月 30 日～2 月 29 日(トロッコ列車運休日に準じます。)
および水曜日(但し、祝日・春休み・GW・8 月・紅葉の時期を除きます。)
- (5)利用に関して 19 世紀ホール(入場無料)ご来場の方はどなたでも弾いて頂けます。
※混雑時には譲り合いのご協力をお願いします。
- (6)19 世紀ホールおよび設置ピアノに関して

当社トロッコ嵯峨駅 19 世紀ホールは本物の SL 車両やウィーンの至宝と呼ばれているピアノ(ベーゼンドルファー)など 19 世紀に活躍した数々の品を展示しております。

今回設置のピアノは同じく 19 世紀(1850 年代)に最盛期を迎え年間 2500 台の楽器を製造したジョン・ブロードウッド・アンド・サンズ(John Broadwood & Sons)社のピアノを設置します。19 世紀に活躍した SL とピアノのハーモニーをお楽しみください。

